

森戸よう子市議 中止を求めて大奮闘中 「3・4・11号線の道路計画」ここが問題

■武蔵野公園の避難路の確保はごまかし 5丁目は東中学校が避難場所

武蔵野公園への避難路のアクセス向上という説明は、地元住民を混乱させる元である。避難するのは一時避難所である東中学校です。災害が起こったら広域避難所の武蔵野公園に避難するという説明は誤りです。

■広域避難所は国際基督教大学、野川公園も

この地域の広域避難所はICU高校・大学敷地、野川公園も。小金井市は、一時避難所が危険な時には2カ所の広域避難所に避難することもあると認めています。

■災害時の代替道路というけれど、計画道路の近くは土砂災害特別警戒区域があり、危険では？

小金井市は、3・4・11号線は、市道573号線が土砂災害危険区域に指定されており、通行不可能時の代替道路として活用すると説明しています。しかし同路線の西側にも土砂災害特別警戒区域があり、計画道路が大丈夫だと言う保障はどこにあるのでしょうか。

※土砂災害特別警戒区域は、高さ、斜度、土質で決定

※土砂災害警戒区域は、地形で指定を決定（詳細は都建設局HPへ）

■交通アクセスをよくするのは、誰のため？

府中市朝日町には三井不動産の大規模店舗計画があります。この道路は大規模店舗のための通過交通として利用されることに？。経済活動が優先され、貴重な緑や自然を壊されて良いのでしょうか。

森戸よう子市議は、市議会等で道路計画や検証の問題点を指摘し、見直しを求めてきました。活動の一端を紹介します。



都HPから。道路の位置は概略です。



日本共産党都議団と東京都に申し入れ。右から3番目が森戸市議

東京都、白井市長に中止を要請

昨年11月森戸よう子市議は、都議会議員団とともに、東京都に対し2路線について、事業化に向けた手続きを行わないこと、第5次事業化計画に2路線を選定しないことなどを申し入れました。

東京都は「都道なので、東京都の判断で決める」と回答しました。住民の声を無視する東京都の態度を改めさせていくため、引き続き声を上げていきます。

市道573号線等の交通安全対策を

新しい道路ができるまでに長い年月がかかります。道路を建設するしないに関わらず、573号線の道路の交通安全対策は必要です。また、3・4・11号線が完成しても東八道路や味の素スタジアムに抜ける抜け道です。

道路の電柱に譲り合うことを呼びかける看板の設置を要請し、実現できました。今後は、交互通行ができるスポットをつくることやスピードを抑える対策を住民の皆さんとともに調査研究し、求めていきます。

小金井市議会議員 日本共産党

森戸よう子

小金井市東町4-21-2 TEL 042-382-8263
メール: jcpyoko@gmail.com



市道573号線が提案し設置された標識



詳細は、公式サイトへ



【発行】しんぶん小金井社
長谷川博道 前原町3-40-1-303
☎ 070-6666-7717

日本共産党小金井市委員会は見解を発表しました。